



國中ライフを通して “自己肯定感”を高めましょう

= 自分には価値がある・自分にはできる・自分は何かの役に立っている =

1学期、毎日が忙しく過ぎていきます。体育祭、3年生の修学旅行、期末テスト・・・いろいろな活動を通して、ありのままの自分を認め、自分の力を信じ、人生で大切なことを自分で決定できる感覚（自己肯定感）を養っていきましょう。自分も人も大切に作る毎日を過ごしてください。

5月23日(土) 体育祭を通して学んだ大切なこと

“全員が全員をリスペクト(尊敬)する精神”が一番大切(3年)

同じチームの仲間たちだけではなく、全校生徒が協力することが必要！（3年）



負けても、勝っても、相手チームを悪く言わないことが大事だと思う。（2年）

失敗しても、自分を責めず、相手を責めない。（1年）



失敗しても「ドンマイ!」「ナイスライ!」というポジティブな言葉を言うと、心が軽くなる。（1年）



※生徒の感想を載せています。

人に寛容に、人に寄り添い、できなかったことを次にいかすことが大切。（1年）



悪口を言わず、「がんばったね!」などの言葉で、相手を認めることが大事。（2年）



先輩が全力でがんばっている姿って、やっぱりかっこいいなと思った。(1年)

敵同士でも汚い言葉は言わないで、お互いにたたえ合い、全力で取り組む心を大切にしたい。(3年)

PTAの方、写真撮影のご協力をありがとうございました！素敵な写真がいっぱいありました！



芸術的センスで体育祭を彩りました！

3色の旗



ポスター

「負けた側の悔しさやミスした時の努力を認められる人」が“本当の勝者”

▲負けた時の心ない言葉 ▲誰かを責める ~仲間の努力に、拍手を送れる体育祭に~

体育祭には、勝者がいれば、敗者もいます。勝負において、100%ミスなく勝ち続ける人も、100%負けるだけの人もいないでしょう。負けた側になった時、他人のせいにすることなく、「頑張れたところ」「人としての尊い部分」を思いやり、大切にできる心を忘れないでください。負けた側の悔しさの裏にある頑張りや、ミスしたとしてもその時の精一杯の努力を認められる人が、“本当の勝者”と言えるのではないのでしょうか。

体育祭実行委員の反省より 「体育祭を良い行事にするために必要なこと」

- ・審判を正確にやった上で結果が出たら、文句を言わずに受け入れること
- ・クラスミスを責めないで、
自分のせいだと苦しまないことが大事
- ・練習、本番でクラスメートがミスした時に、
元気づける言葉をかける



＜保護者のみなさま＞自転車・バイクの整列にご協力ありがとうございました

今年は、シルバー人材センターの方に、自転車・バイクの整理係を依頼しませんでした。保護者のみなさまには、整然と自転車やバイクを並べていただきました。

ご協力に感謝いたします。



5月31日(日)～6月2日(火) 3年* 修学旅行 **良いところ** レポート “**学びの旅**”

新幹線

ゴミを集める実行委員



広島市の平和記念公園で、ガイドさんのお話を真剣に聞く姿



DAY 1 * 広島

学校で作った千羽鶴は、平和記念公園へ

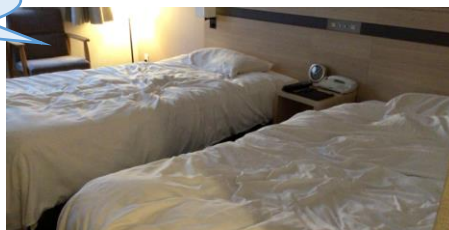


ホテルの指示どおりに、みんなで食器をきちんと重ねる



DAY 2 * 広島

ホテルを去る朝に、きちんと整えられた部屋



バスを降りる時に、お礼を言って降りるマナーの良さ



DAY 3 * 京都

＝国中生 GOOD ストーリー＝ **自分から主体的に良い行動のできる人たち～修学旅行編～**

伏見稲荷の鳥居の前で、きちんと一礼をした人

他のクラスの食器を、残って片づけた人たち

京都で、一般客に迷惑をかけないように、ホテルで細やかな気遣いのある行動をしていた人たち

ホテルや旅行会社の人に、感謝の言葉をきちんと伝えた人たち

＝ 誰かが、見えないところでしてくれていることに気づく ＝

国府中ライフには、いろいろな人のおかげで成り立っていることがたくさんあります。

「当たりまえ」に存在していることが、実は「ありがたい（有難い）」ことであることに気づく感性を養いましょう。



＝国中生 GOOD ストーリー＝ クラスみんなの椅子を、一人で下ろしている生徒

清掃の時は、一人ひとりの机の上に、椅子を逆さにして乗せています。つまり翌朝は、みんなの椅子は机の上に乗っているのです。あるクラスで、朝早くに来た1人の生徒が、30個以上のクラス全員の椅子を、一人で下ろしていました。

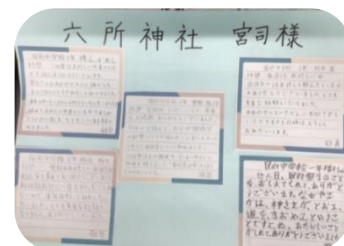
誰に見られることもなく、黙々と良い行いをする姿に感動しました。

見えないところで“徳を積む行動”ができる人・・・素敵です。



1年総合的な学習＊六所神社の宮司さんにお話を聴いて、感謝状をおくりました

1年生の総合的な学習「大磯調べ」で、生徒にとって身近な「相模国府祭」について、宮司さんをお招きしてご講演をいただきました。



しっかり行動して！国中生！

あいさつを返さない・敬語を使わない・・・相手を尊重していないということ

「言葉」や「あいさつ」は「心のあり方」を表します。あいさつをお互いに交わすことや敬語を使うことで、「私はあなたの存在を尊重しています」という無言のメッセージの交流が生まれるのです。「敬語が使えない」のは、残念なことです。

校内の「鬼ごっこ」は危険

廊下をかなりのスピードで走り、鬼ごっこをする生徒がいます。はずみで体に当たったり、ぶつかった生徒が転んで大けがをしたら・・・？危険を考えてください。やめましょう。

＜今後の予定＞

7月9・10・13・14日（木・金・月・火）教育相談 7月15日（水）教科面談

7月17日（金）1学期終業式 9月1日（火）2学期始業式